

市政改革に取り組む

自由市民クラブ
幹事 長 瀬戸健一郎

数々の不祥事にゆれた一年 予算流用等の再発防止策とが過ぎ去り、今年には草加市政 市政への信頼回復について四十周年。定数を三十人に大は、現在の予算書、決算書に幅削減した初の市議選も控え 更に透明性の高い企業会計をしています。この際一気に、市政の大改革に取り組みます。



自由市民クラブ議員団では、本格的な政策提言型の議会活動を展開。新図書館や消防北分署に着手し、停滞している新市立病院建設問題にも議会主導型で、一定の道すじをつけてゆく覚悟です。高度採り入れ、財政運用面から市政のアカウンタビリティ向上を実現したいと考えております。

情報化については、建設中の西庁舎に庁内LANを構築し、議会には議事録の検索システムを導入して、インターネットともリンクさせて参ります。引き続く景気低迷の中こそ、皆さまに一筋の光を届けたい。今年も自由市民クラブ議員団にご期待下さい。
(<http://www.st.rim.or.jp/~ken-seto/club.html>)